申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市美術博物館使用許可
処分権者	指定管理者
根拠規定	周南市美術博物館条例第10条
基準規定	周南市美術博物館条例第10条;第11条
審査基準	<p>周南市美術博物館条例第10条、第11条 （使用の許可） 第10条 歴史資料又は美術品等を展示するため、美術博物館を使用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。また、許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。 2 指定管理者は、施設の使用許可の際、管理上必要な条件を付けることができる。 （使用の許可の制限） 第11条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、美術博物館の使用の許可を行わない。 (1) 公益を害すると認めるとき。 (2) 営利を目的とすると認めるとき。 (3) その他管理上支障があるとき。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市美術博物館観覧料の減額又は免除
処分権者	市長
根拠規定	周南市美術博物館条例第13条
基準規定	周南市美術博物館条例第13条 周南市美術博物館条例施行規則第6条
審査基準	<p>1 周南市美術博物館条例第13条 （観覧料の減額又は免除） 第13条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>2 周南市美術博物館条例施行規則第6条 （観覧料の減額又は免除） 第6条 条例第13条の規定により、観覧料の減額又は免除を受けようとするものは、周南市美術博物館観覧料減免申請書（別記様式第7号）をあらかじめ市長に提出し、その承認を得なければならない。ただし、次項各号のいずれかに該当するときは、手帳、証明書等の提示によることができる。</p> <p>2 観覧料を免除する場合の基準は、次のとおりとする。</p> <p>（1）身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項に規定する身体障害者手帳、療育手帳制度について（昭和48年9月27日厚生省発児第156号厚生事務次官通知）第4の1に規定する療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第1項に規定する精神障害者保健福祉手帳又は戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項及び第2項に規定する戦傷病者手帳の交付を受けている者が観覧（常設展観覧に限る。）するとき（その介護者を含む。）。</p> <p>（2）70歳以上の者が観覧（常設展観覧に限る。）するとき。</p> <p>3 その他市長が特に必要と認めるときは、観覧料において市長が定める額を減額し、又は免除することができる。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市美術博物館観覧料及び使用料の還付
処分権者	市長
根拠規定	周南市美術博物館条例第14条
基準規定	周南市美術博物館条例第14条 周南市美術博物館条例施行規則第7条
審査基準	<p>1 周南市美術博物館条例第14条 （観覧料及び使用料の還付） 第14条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。</p> <p>2 周南市美術博物館施行規則第7条 （観覧料及び使用料の還付） 第7条 条例第14条ただし書の規定により、観覧料及び使用料の還付を受けようとする者は、周南市美術博物館観覧料・使用料還付申請書（別記様式第8号）を市長に提出し、その承認を得なければならない。ただし、観覧料を納めて観覧券の交付を受けた者は、この限りでない。</p> <p>2 観覧料及び使用料を還付する場合の基準は、次のとおりとする。 （1） 全額還付非常災害その他入館者又は使用者の責任でない理由により、入館又は使用ができなくなったとき。 （2） 30パーセント還付使用日の1月前までに周南市美術博物館使用取消（変更）申請書が提出され、許可されたとき。</p> <p>3 その他市長が特に必要と認めるときは、観覧料及び使用料において市長が定める額を還付する。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市郷土美術資料館使用許可
処分権者	指定管理者
根拠規定	周南市郷土美術資料館条例第9条
基準規定	周南市郷土美術資料館条例第9条;第10条
審査基準	<p>周南市郷土美術資料館条例第9条、第10条 （使用の許可） 第9条 美術品等を展示するため、郷土美術資料館を使用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。 2 指定管理者は、施設の使用許可の際、管理上必要な条件を付けることができる。</p> <p>（使用の許可の制限） 第10条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、郷土美術資料館の使用の許可を行わない。 (1) 公益を害すると認めるとき。 (2) 営利を目的とすると認めるとき。 (3) その他管理上支障があるとき。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市郷土美術資料館観覧料の減額又は免除
処分権者	市長
根拠規定	周南市郷土美術資料館条例第12条
基準規定	周南市郷土美術資料館条例第12条 周南市郷土美術資料館条例施行規則第5条
審査基準	<p>1 周南市郷土美術資料館条例第12条 （観覧料の減額又は免除） 第12条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>2 周南市郷土美術資料館条例施行規則第5条 （観覧料の減額又は免除） 第5条 条例第12条の規定により観覧料の減額又は免除を受けようとするものは、周南市郷土美術資料館観覧料減免申請書（別記様式第5号）をあらかじめ市長に提出し、その承認を得なければならない。ただし、次項各号のいずれかに該当するときは、手帳、証明書等の提示によることができる。</p> <p>2 観覧料を免除する場合の基準は、次のとおりとする。</p> <p>（1）身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項に規定する身体障害者手帳、療育手帳制度について（昭和48年9月27日厚生省発児第156号厚生事務次官通知）第4の1に規定する療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第1項に規定する精神障害者保健福祉手帳又は戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項及び第2項に規定する戦傷病者手帳の交付を受けている者が観覧するとき（その介護者を含む。）。</p> <p>（2）70歳以上の者が観覧するとき。</p> <p>3 その他市長が特に必要と認めるときは、観覧料において市長が定める額を減額し、又は免除することができる。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市文化会館使用料還付
処分権者	市長
根拠規定	周南市文化会館条例第11条
基準規定	周南市文化会館条例第11条 周南市文化会館条例施行規則第11条第1項
審査基準	<p>1 周南市文化会館条例第11条 （使用料の還付） 第11条 既納の使用料は還付しない。ただし、市長が特に必要と認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。</p> <p>2 周南市文化会館条例施行規則第11条 （使用料の還付） 第11条 条例第11条ただし書の規定により使用料を還付する場合及び還付額は、次のとおりとする。</p> <p>（1）天災地変その他使用者の責めに帰することができない事由により使用できなくなったとき 既納使用料の全額</p> <p>（2）市の都合により使用の許可を取り消したとき 既納使用料の全額</p> <p>（3）周南市文化会館使用許可取消（変更）申請書が使用日前30日までに提出されたとき 既納使用料の30パーセント</p> <p>（4）周南市文化会館使用許可取消（変更）申請書が使用日前7日までに提出されたとき 既納使用料の10パーセント</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市文化会館使用料減額
処分権者	市長
根拠規定	周南市文化会館条例第10条
基準規定	周南市文化会館条例第10条 周南市文化会館条例施行規則第10条
審査基準	<p>1 周南市文化会館条例第10条 （使用料の減額） 第10条 市長は、公益上特に必要があると認めるときは、前条の規定にかかわらず使用料を減額することができる。</p> <p>2 周南市文化会館条例施行規則第10条 （使用料の減額） 第10条 条例第10条の規定による使用料の減額は、官公庁若しくは公益を目的とする市内の団体が使用する場合又はその他市民の文化の向上及び福祉の増進を図るため特に市長が必要と認めた場合に行うものとし、その額は基本使用料の50パーセントとする。</p> <p>2 使用料のうち附帯設備及び備品使用料、食堂使用料並びに冷暖房使用料は、減額しない。ただし、冷暖房使用料は、市長が特に必要と認めるときは、市長が定める額を減額する。</p> <p>3 第1項の使用料の減額を受けようとする者は、第2条の申請書に添えて周南市文化会館使用料減額申請書（別記様式第5号）を市長に提出しなければならない。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市文化会館使用許可・附属設備等使用許可
処分権者	指定管理者
根拠規定	周南市文化会館条例第8条
基準規定	周南市文化会館条例第8条
審査基準	<p>周南市文化会館条例第8条 （使用の許可）</p> <p>第8条 文化会館並びに附属設備及び備品（以下「器具等」という。）を使用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。許可された事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>2 指定管理者は、文化会館を使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その使用を許可してはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> （1） 文化会館の設置の目的に反して使用するおそれがあるとき。 （2） 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。 （3） 施設、設備、備品その他の物を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。 （4） 前3号に掲げるほか、文化会館の管理に支障を及ぼすおそれがあるとき。
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市文化会館特別設備等設置許可
処分権者	指定管理者
根拠規定	周南市文化会館条例第13条
基準規定	
審査基準	未設定理由：事案ごとに、具体的な検討を要するため一般的な基準を設定することが困難
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市須金和紙センター使用許可
処分権者	市長
根拠規定	周南市須金和紙センター条例第4条
基準規定	周南市須金和紙センター条例第4条;第5条
審査基準	<p>周南市須金和紙センター条例第4条、第5条 （使用の許可） 第4条 和紙センターを使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。 （許可の制限） 第5条 市長は、和紙センターを使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、使用を許可しない。 （1） 施設、備品等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。 （2） 管理上支障があるとき。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市回天記念館営業等許可（構内使用）
処分権者	市長
根拠規定	周南市回天記念館条例施行規則第8条
基準規定	周南市回天記念館条例施行規則第8条
審査基準	<p>周南市回天記念館条例施行規則第8条 （営業等の許可）</p> <p>第8条 回天記念館の構内において営業又は宣伝広告をしようとするものは、周南市回天記念館構内使用申請書（別記様式第3号）を市長に提出して許可を受けなければならない</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市回天記念館入館料免除
処分権者	市長
根拠規定	周南市回天記念館条例第3条
基準規定	周南市回天記念館条例第3条 周南市回天記念館条例施行規則第6条
審査基準	<p>1 周南市回天記念館条例第3条 （入館料の免除） 第3条 前条の規定にかかわらず、市長は、特別の理由があると認めるときは、入館料を免除することができる。</p> <p>2 周南市回天記念館条例施行規則第6条 （入館料の免除） 第6条 条例第3条の規定による入館料の免除は、次に定めるところによる。</p> <p>（1） 記念館の展示品に係る遺族及び関係者 （2） 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項に規定する身体障害者手帳、療育手帳制度について（昭和48年9月27日厚生省発児第156号厚生事務次官通知）第4の1に規定する療育手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第1項に規定する精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項及び第2項に規定する戦傷病者手帳又は原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成6年法律第117号）第2条第3項に規定する被爆者健康手帳の交付を受けている者 （3） 学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校（大学を除く。）、専門学校又は各種学校（高等専門学校、専修学校及び各種学校の生徒又は学生にあっては、19歳未満の者に限る。）の児童、生徒及び学生が授業の目的のため入館する場合に、これらの者を引率する者 （4） 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認めるとき。</p> <p>2 前項第4号の規定により入館料の免除を受けようとするものは、周南市回天記念館入館料免除申請書（別記様式第2号）を市長に提出しなければならない。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	周南市郷土美術資料館観覧料及び使用料の還付
処分権者	市長
根拠規定	周南市郷土美術資料館条例第13条
基準規定	周南市郷土美術資料館条例第13条 周南市郷土美術資料館条例施行規則第6条
審査基準	<p>1 周南市郷土美術資料館条例第13条 （観覧料及び使用料の還付） 第13条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。</p> <p>2 周南市郷土美術資料館条例施行規則第6条 （観覧料及び使用料の還付） 第6条 条例第13条ただし書の規定により観覧料及び使用料の還付を受けようとする者は、周南市郷土美術資料館観覧料・使用料還付申請書（別記様式第6号）を市長に提出し、その承認を得なければならない。ただし、観覧料を納めて観覧券の交付を受けた者は、この限りでない。</p> <p>2 観覧料及び使用料を還付する場合の基準は、次のとおりとする。 （1） 全額還付非常災害その他入館者又は使用者の責任でない理由により、入館又は使用ができなくなったとき。 （2） 30パーセント還付使用日の1月前までに周南市郷土美術資料館使用取消（変更）申請書が提出され、許可されたとき。3 その他市長が特に必要と認めるときは、観覧料及び使用料において市長が定める額を還付する。</p>
標準処理期間	14日（総合支所又は支所を経由した場合は別に1日を要する。）
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	使用料の還付
処分権者	市長
根拠規定	周南市鶴いこいの里条例第19条
基準規定	周南市鶴いこいの里条例施行規則第6条
審査基準	<p>周南市鶴いこいの里条例施行規則第6条 （使用料の還付） 第6条 条例第19条の規定により使用料の還付を受けようとする者は、周南市鶴いこいの里使用料還付申請書（別記様式第5号）を当該事由が生じた後、速やかに市長に提出しなければならない。</p>
標準処理期間	7日
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	使用の許可（変更許可を含む。）
処分権者	市長
根拠規定	周南市鶴いこいの里条例第15条
基準規定	
審査基準	<p>周南市鶴いこいの里条例第15条 （使用の制限）</p> <p>第15条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用させないものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 公益を害するおそれがあると認められるとき。 (2) 感染症の疾病があると認められるとき。 (3) 6歳未満の幼児で保護者に同行されていないとき。 (4) 管理上支障があると認められるとき。
標準処理期間	7日
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	使用の許可（変更許可を含む。）
処分権者	市長
根拠規定	周南市鶴いこいの里条例第8条、第9条
基準規定	
審査基準	<p>周南市鶴いこいの里条例第8条、第9条 （使用の制限）</p> <p>第8条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、許可しないものとする。ただし、第2号の場合において、特に市長が必要と認めた場合は、この限りでない。</p> <p>(1) 公益を害するおそれがあると認められるとき。 (2) 引き続き4日以上使用するとき。 (3) 管理上支障があると認められるとき。</p> <p>（宿泊の許可基準）</p> <p>第9条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合でなければ、宿泊の許可をすることができない。</p> <p>(1) 鶴の保護活動の行事に伴うものであること。 (2) 団体による研修、訓練を行うものであること。 (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が適当であると認めるもの</p>
標準処理期間	7日
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	使用の許可（変更許可を含む。）
処分権者	市長
根拠規定	周南市鶴いこいの里条例第11条
基準規定	
審査基準	<p>周南市鶴いこいの里条例第11条 （行為の制限）</p> <p>第11条 運動広場又は野鶴監視所（以下「運動広場等」という。）において、次の各号に掲げる行為をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。</p> <p>（1） 物品の販売、宣伝その他これらに類する行為をすること。</p> <p>（2） 募金その他これらに類する行為をすること。</p> <p>（3） はり紙若しくは立札をし、又は広告物を表示すること。</p> <p>（4） 興行を行うこと。</p> <p>（5） 競技会、展示会その他これらに類する催しのために運動広場等の全部又は一部を独占して利用すること。</p> <p>（6） 鶴の観察会その他これらに類する行為をすること。</p> <p>2 市長は、前項の許可の申請に係る行為が次の各号のいずれかに該当する場合には、同項の許可をしてはならない。</p> <p>（1） 公益を害するおそれがあると認められるとき。</p> <p>（2） 野鶴監視所における鶴渡来期間中の前項第1号、第4号及び第5号に規定する行為</p> <p>（3） 管理上支障があると認められるとき。</p> <p>3 市長は、第1項の許可に運動広場等の管理及び鶴の保護のため必要な範囲内で条件を付することができる。</p>
標準処理期間	7日
備考	

申請に対する処分の審査基準（個票）

所管部署	文化振興課
処分の名称	使用料の減額又は免除
処分権者	市長
根拠規定	周南市鶴いこいの里条例第18条
基準規定	周南市鶴いこいの里条例施行規則
審査基準	<p>周南市鶴いこいの里条例施行規則第5条 （使用料の減額又は免除）</p> <p>第5条 条例第18条の規定による使用料の減額又は免除の基準は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。ただし、浴室、宿泊及びテニスコートの使用料並びに第1号、第2号及び第7号の場合を除く冷暖房使用料及び夜間照明施設の使用料は、減額し、又は免除しない。</p> <p>（1） 鶴の保護活動のため使用するとき。 免除</p> <p>（2） 市又は教育委員会が主催又は共催をするとき。 免除</p> <p>（3） 施設の設置目的に沿って、市長が別に定める市内の公共的団体が使用するとき。 免除</p> <p>（4） 市内に設置された児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条に規定する保育所、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校（大学（短期大学を含む。以下同じ。）及び高等専門学校（第4学年、第5学年及び専攻科に限る。以下同じ。）は除く。）及び社会福祉施設が、保育又は教育目的で使用するとき。 免除</p> <p>（5） 市又は教育委員会が後援するとき。 30パーセント減額</p> <p>（6） 市以外の官公庁が使用するとき。 50パーセント減額</p> <p>（7） 市内に設置された大学及び高等専門学校が施設の設置目的に沿って使用するとき。 50パーセント減額</p> <p>（8） その他市長が特に必要と認めるとき。 市長が定める割合の減額</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、入場料に類する金銭又は物品を徴収して使用するときは、使用料の減額又は免除はしないものとする。</p> <p>3 使用料の減額又は免除を受けようとする者は、周南市鶴いこいの里使用料減免申請書（別記様式第4号）を使用する3日前までに市長に提出しなければならない。</p>
標準処理期間	7日
備考	